

■ハング競技委員会議事録

◆日時

2019年11月3日（日）17:00-20:00

◆場所

足尾ショップ

◆参加者

板垣（委員長）、鈴木ゆ、牟田園、鈴木あ、田中（電話会議）

大沢（担当理事）

◆議事録

～前回の持ち帰りの確認～

（牟田園）

- ・フライトコンテストの申請画面をもっと分かりやすくするために「申請はこちらから」ボタンを作り規則の下に配置する
→完了
- ・Class5のランキング掲載する
→完了

（鈴木あき）

- ・緊急連絡カードの運用を継続する
→クラス5の大会も対象に追加する

（鈴木由路）

- ・ハングシリーズがカテゴリーII必須化に伴い、カテゴリーII申請期限とハングシリーズ申請期限を3か月前に統一しても問題ないか、JHF事務局に確認する
→JHF事務局に確認した。「対応可能」との回答を得られたのでルールを変更する。

～議題～

- ・FSバージョンおよび距離計算誤差

前回の議事録に誤りがあったので訂正する

（誤）

FS：2019 R1.0

Tolerance：0.05%

（正）

FS：2019 R1.2

Tolerance：0.1%

- ・大会申請管理

スケジュール管理を田中に担当してもらう

LINEの通知機能を使って大会の4か月前に大会主催者にリマインドする

- ・議事録

今後は持ち回りにする

次回は牟田園が担当する

- ・クラス5のゼッケン

101番からにする

新規は201番からにする

運営規定を改定する（鈴木あ）

- ・来年度からのシリーズ管理

大会受付時のシリーズ登録情報のアップデートを鈴木（ゆ）が担当する

- ・ルール改定の広報

年始の大会でルール変更点を選手に向けて説明する（田中）

サマリーを作る（牟田園）

- ・ライブラッカーを踏まえた安全管理

システム上でランディング時間を確認する方法が未確認のため、当面は電話報告とメッセージ送信の併用とする

- ・大会受付でのウェイポイントおよびエアスペースのアップロード

GPSへのアップロードは基本的に選手が行うようにルールを改定したい

ウェイポイントの変更があったタイミングでSNSを使って必ず広報するようにする

2021年度からの運用を予定して課題管理する

・GPSの接続ケーブル

競技委員会で用意するケーブルは以下に限定して、それ以外のケーブルを必要とするGPSを使う選手はケーブルを自前で持ってきてもらうようにする

- ・マイクロBケーブル
- ・マイクロCケーブル
- ・mini-Bタイプ

2021年度からの運用を予定して課題管理する

・集計用PCの更新

2020年1月で使っているOS（Windows7）のサポートが切れるのでPC更新の理由にする

・大会の延期ルール

－記載する文章

ハンググライディングシリーズ開催規程（鈴木あ）

－延期の条件

- －開催エリアにおいて以下のいずれかの状況が予想されること
 - －甚大な災害が発生する恐れがある気象条件
 - －大会期間中がエリア自粛期間に当てはまる
- －ハング競技委員会の承認が得られること
- －大会初日の3日前までに延期の申請があること
- －開催要項の内容で日程以外に変更がないこと

－延期の期間（いつから、いつまで）

- －カテゴリ2申請の制約により、延期後の大会初日の30日以上前にCIVLに通知する
- －年度をまたぐことはできない

－補足

- －延期できるのは1度のみ

・代表選抜ルール検討（国内ランキングへの一本化）

海外獲得ポイントの変換ルールについて、鈴木（あ）が作成した案をもとに意見を交換

ポイントに係数を一律で掛けるのではなく、ボーナス得点方式にすることで意見は一致した

しかし、いくつかの点において結論に至ることができなかったので、日を改めて話し合いの場を持つことにする

（要検討ポイント）

- －海外シード係数をどう得点に反映させるのか
- －ボーナス得点の配分方式
- －ボーナス得点を与える大会の基準（国際シード係数が指標）

鈴木（あ）が次回の打ち合わせでシミュレーション結果を報告する

～持ち帰り事項～

(牟田園)

- ・委員長会議で競技委員会専用携帯電話の予算を申請する
- ・委員長会議で体験会の承認は競技委員会以外（スクール事業、振興、安全性）に移管できないか提議する
- ・委員長会議で現状のPCの減価償却（使用期間）を伝え予算申請する
- ・現状のPCの減価償却を整理する
- ・新規PCの見積を出す
- ・ライブトラッカー導入に伴うルール改訂の文言を決め、共有する

- ・次年度のルール変更サマリを作成する

(田中)

- ・HPのトップ画像を選定する

- ・大会スケジュール管理
- ・年始の大会でルール変更点を選手に向けて説明する

(鈴木あき)

- ・緊急連絡カードの運用を継続する
→クラス5の大会も対象に追加する
- ・代表選抜ルール検討（国内ランキングへの一本化）のために過去の成績をサンプリングし、シミュレーションする(10月中)
- ・選手会長の実務内容をシリーズ規則1-8.【世界選手権選抜基準】3.に追記する
- ・フライトコンテスト規則の「フリーディスタンス」を「ストレートディスタンス」に変更する
- ・フライトコンテスト規則に「エアリアルールを順守すること」を追記する
- ・公認大会規則にハングシリーズはカテゴリⅡ必須の旨を追記する
- ・シリーズ規則に国外選手のポイント計上に関する結論事項を追記する
- ・カテゴリⅡ申請期限とハングシリーズ申請期限を3か月前に統一する旨を公認大会規則に追記する
- ・運営規則に「集計は選手ではないスタッフで行うのが望ましい」の文言を追加する
- ・ゼッケンの割り当てについて、クラス5は101番から、新規はクラス5もクラス1も201から割り当てることを運営規則に追加する
- ・大会延期のルールをハンググライディングシリーズ開催規程に追加する

(鈴木由路)

- ・2021年世界選手権の代表選手選抜のとりまとめを行う(2020年7月まで)

- ・大会受付時にシリーズ登録情報をアップデートする

【継続検討事項】

- ・選手ではないスタッフが集計を行うための方法
- ・シリーズランキング（2020年から）および世界選手権選抜ランキング（2023年から）の規則
※過去の3年間のサンプルをもとに協議する
- ・大会受付でのウェイポイントおよびエアスペースのアップロード
GPSへのアップロードは基本的に選手が行うように2021年からルールを改定する
- ・GPSの接続ケーブル
競技委員会で用意するケーブルを限定して、それ以外のケーブルを必要とする選手は自前でケーブルを持ってきてもらうようにする
2021年からルールを改定する

◆次回の競技委員会の予定

日時：11/8（金）20:00～

場所：NASAショップ

議題：海外獲得ポイントの変換ルールについて